



平成29年4月28日

MFJ公認競技主催者およびエントラント 各位

日本モーターサイクルスポーツ協会
技術委員会

技術仕様の規則改定、追加について

2017年度 国内競技規則書 技術仕様の下記項目について、規則の改定、追加を行う。
この運用は、即日で施行される。

1. タンクカバーの取り付けについて (新規則)

転倒時の燃料タンクと路面の直接接触回避のために下記の規則を新規則として制定する。

適用クラス : JSB、ST600、JP250

規則条項 : JSB1000 7-13-9 ST600、JP250 7-3-33 項

転倒時に燃料タンクと路面の接触による破損を防止する目的でカバーを取り付けることが認められる。取り付けることが出来るカバーの上下の範囲はタンクサイド面積の 1/2 以下で、幅はタンクが取り付けられている範囲のフェアリングの最大幅以下であること。

その取り付けは、安易に脱落しないように確実に固定しなければならない。

・JSB1000 クラスのカバーの材質は、金属の使用は禁止される。

・ST600、JP250 クラスのカバーの材質は、金属およびケブラー、カーボン材の使用は禁止される。



注釈) 世界耐久選手権 鈴鹿 8 時間耐久レースは適用されない。

2. JSB1000 クラスのエアボックスに関する規則の追記 (新規則)

適用クラス : JSB1000 規則条項 : 7-18-5

エアボックスの外側に取り付け又は形成されたリブ及びステーについては、本来マニファクチャラーが公認車両用に製作した状態のエアボックス容量と密閉性を変更しない範囲で取り外し又は削除が認められる。

3. ラジエターステーの取り扱いについて

適用クラス : ST600、JP250 規則条項 : 7-3-16-2 の改定

7-3-16-2 ラジエタープラケットの改造または変更およびプラケット取り付け位置 (ステー) の変更。ただし、材質は公認時と同じものか鉄またはアルミ合金とする。

この改定により、「ラジエターステー」の取り外しが認められる。